

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月11日（16:00～17:00）
令和5年9月15日（16:00～17:00）

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	6人	2人	1人	11人

前回の改善計画

- 今後も、コロナウイルスの状況を見ながら、研修（オンライン含む）の積極的な参加をしていく。研修後は、伝達講習を行う事により他の職員にも理解を深めて行けるよう努める。
- 「担当職員紹介シート」の作成検討の継続。
- 現在もプラット便りを年4回発行して配布しているが、今後も継続しご家族様や地域の方々にもプラットでの様子を知って頂くよう取り組んで行く。

前回の改善計画に対する取組み結果

- オンライン研修や研修は職員体制で、無理のないよう配慮しながら参加することが出来た。
- 「担当職員紹介シート」の作成に至らなかった。
- プラット便り年4回発行継続。ご家族様も施設内の様子かわかってもらえている。地域の方々には回覧板に入れてもらい、当施設の様子を伝えている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	4人	6人	1人	0人	11人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	3人	7人	1人	0人	11人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	4人	6人	1人	0人	11人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	4人	3人	4人	0人	11人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 利用開始前にミーティングやアセスメント表・統一表により、ご本人・ご家族が必要とするサービスを確認情報共有ができていた。開始1か月後のカンファレンスでも必要や課題を話し合い対応の統一が図れた。
- 利用開始時の不安感を取り除く為にも、ご本人に寄り添い積極的に声かけをして関係性を深められるように努めた。また、ご利用者、ご家族からも話して頂けるよう受容・傾聴・共感を心掛けた。
- 利用に抵抗のある方には、訪問を中心に信頼関係を築くことで、通所につながった。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 利用者担当同席のインテークは職員体制上難しく、ご本人・ご家族に担当職員であることを認識されてなかった。特にご家族との関わりが少なく、担当は相談窓口としての機能が出来ていない。
- 送迎時在宅されているご家族や送り迎えして下さるご家族とは話す機会や施設での様子を見てもらえる機会はあるが、それ以外のご家族とは話す機会は少なく不安や思いを十分に理解できていない。また、施設でのご本人の様子を知ってもらえる機会が限られていて、その機会が少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 出来る限り現場職員のインテークの同席に努め、ご本人・ご家族に利用者担当職員と認識・相談して頂けるような環境づくりを行う。また、「担当利用者紹介シート」の作成を進める。
- ご家族に行事や誕生会などの参加を呼びかけ、施設でのご本人の様子や施設内を見学して頂ける機会を検討していく。
- 年4回のプラット便りのほかにも毎月プラットミニ便りを作成し、施設での様子をご本人より多く伝えられるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月11日(16:00~17:00)
令和5年9月15日(16:00~17:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	6人	1人	11人

前回の改善計画	
<ul style="list-style-type: none"> ●日頃のコミュニケーションの中でも「～したい」という思いを聞き取る努力を行い記録に残すことにより情報を共有していく。 ●利用者様のやりたいことを引き出す強化月間を設け、専用のシートを作成する ●現場の体制を見ながら可能な限り、担当者会議に担当職員も参加をする(前回の改善計画の継続) 	
前回の改善計画に対する取組み結果	
<ul style="list-style-type: none"> ●普段の会話や関わりのなかで、ご利用者の「～したい」をくみとり、その内容を記録、情報共有できた。 ●強化月間の実施はできなかった。専用シートの作成にも至らなかった。 ●職員体制の難しさから、担当者会議の参加が出来なかった。 	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1人	5人	5人	0人	11人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2人	3人	6人	0人	11人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1人	4人	6人	0人	11人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1人	6人	3人	1人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●カンファレンスを実施、現状や問題点などを職員間で協議しながら、より良い支援に繋げられるよう検討し、その内容を共有するとともに、つぎの対応に繋げることが出来ていた。 ●日中利用者とは直接かかわる機会が多く、会話や支援を通しご本人の「～したい」を可能な限り聞き出し、個別支援に繋げることが出来た。 ●申し送りノートや生活記録で情報収集、周知することで支援に繋がっている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●ご利用者の気持ちの波・コロナでの意欲減少やADLの低下・認知症状などで、その思いをうまく聞き出せず対応の難しさがあり、ご本人がどのような事を望んでいるのか、何をしたいのかを理解する努力をしていなかった。 ●ご本人の目標を読み取ってなかった。 ●ご本人の「～したい」は日々聞き出せているが、ご家族との兼ね合いもあり実現に至ってなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●言葉だけでなく表情やしぐさ、見た目などご利用者に合わせたコミュニケーションを考慮し、お互いの思いを正確に伝え合える関係を目指す。また、ご本人がどのような事を望んでいるのか、したいことは何かを感じ取りとりながら、知り得た情報を記録に残し共有していく。 ●現場の職員体制やご家族との兼ね合いを調整しながらできる限り、ご本人の「～したい」を実現化できるようにしていくように努力する。 ●利用者担当のサービス担当者会議出席を積極的に進められるよう、職員同士で協力し合いながら参加を促す。(前回の改善計画の継続) 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月12日(16:00~17:00)
令和5年9月20日(16:00~17:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	5人	1人	0人	11人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> ●些細な情報でも関わった職員だけで完結するのではなく、他の職員とも情報の共有ができるように生活記録に情報を残すようにする。 ●定期外のカンファレンス(援助方法への不安、緊急性があるケース等)が行える環境づくりに努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> ●普段と違う様子を当日のリーダーや他職員に情報共有しているほか、生活記録や周知ノートなどに記載しその情報を残すようにしていた。 ●状態変化による対応変更時は随時カンファレンスを開催し、職員から情報や意見を集め、早急な対応方法の変更決定や支援が出来ていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0人	3人	7人	1人	11人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6人	5人	0人	0人	11人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3人	6人	2人	0人	11人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6人	5人	0人	0人	11人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3人	6人	2人	0人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●基本的な生活介護のほか、日々変化のあるご利用者の状態や体調の変化を職員で共有し対応している。 ●心身面・認知面の急激な変化に対し、ミーティングに於いて職員からの情報や意見をもらい、必要な支援を協議、早急に本人に合わせた対応をしている。 ●ご本人の得意なことや好み、以前から行っていた作業等を理解し、日常の活動に活かすようにしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●以前に暮らしぶりなど把握が不十分、聞き出せていても見返しや情報の更新はしておらず、結果的には10個以上把握できていなかった。 ●認知症や言語の障害など他者にことばで表現できないご利用者にたいして、その方の思いや声にならない声を聴くよう努めてはいるが、聞き出しが不十分で把握できず、言語化するには至ってなかった。 ●担当職員からの積極的な随時カンファレンスの開催が習慣化できていなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●状態変化より随時カンファレンスが必要となった場合、スムーズに開催されよう担当の職員に提案できよう環境づくりを目指す。 ●普段の何気ない会話や仕草から得られた些細な情報でも、生活記録に残し情報共有するとともにご本人の把握に努め、出来る限り言語化できるよう職員全員で協働する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月12日(16:00~17:00)
令和5年9月20日(16:00~17:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	6人	4人	11人

前回の改善計画

- 部署会議後に勉強会の場を設けて、エコマップについての知識を深める。
- 知識が深まったところで、各担当を決めエコマップの作成に入る。
- 民生委員の方と交流を深める為に定期的に話をする機会を設ける。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 部署会議後に勉強会の場を設けられなかった。
- 職員個々人でエコマップの知識を学習できていた。
- 民生委員との交流の場はあったがコロナ等で参加できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2人	7人	2人	0人	11人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1人	4人	6人	0人	11人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2人	6人	2人	1人	11人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1人	0人	4人	5人	11人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 面談や送迎時にご家族からご本人生活スタイルや人間関係等ご本人を支える体制の情報把握に努めた。
- ご本人と会話の中から、自宅での過ごし方やご家族・ご本人の子どもたちやご兄弟との関わり方、近所・友人・地域の方と接点等の情報を集めるようにしていた。
- ご家族へ日々の様子や状態の変化を、口頭又は連絡帳等で伝達することで、関係が切れないように支援していた。また、ご本人、ご家族のイベント(誕生日・結婚記念日など)を一緒にお祝いしていた。
- 防災訓練などで把握・理解する場ももてた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- コロナ禍で民生委員や地域住民の方との交流する機会が減少したため、地域との関係が希薄になってしまったこともあり周辺地域のニーズの把握が出来ていなかった。
- 地域資源・インフォーマルの発掘や知識が不十分のため、活用につなげられていない。
- ご家族とは送迎時にお会いする程度で、ゆっくり会話する時間やその場がないため、自ら情報収集を行う手段が難しかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- エコマップやジェノグラムの知識を深めるため、部署会議をその勉強会を設定する。
- ご利用者を深く理解するためにエコマップ作成やジェノグラムの作成を進める。
- 民生委員や町内会との交流を深めるために、定期的集まる場に参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月13日(16:00~17:00)
令和5年9月21日(16:00~17:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1	9	1	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ●学習会を開催し、地域資源についての知識を深める。知識を持つことにより必要な地域資源を利用者様に提供できるようにしていきたい。 ●オンライン開催の研修をこまめに把握し、積極的な研修参加をしていく。(前回の改善計画の継続)
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ●他の学習会が入ってしまい、地域資源の学習会を開催が出来ていなかった。 ●職員体制上オンライン研修参加が難しい時期があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0人	4人	5人	2人	11人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5人	5人	0人	1人	11人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4人	6人	1人	0人	11人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3人	8人	0人	0人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●ご本人の心身状態・環境・要望等ニーズに応じて、適切な支援・柔軟なサービス調整・提供が出来ている。 ●その日のご本人の体調やご家族からの伝言に合わせて、適切なサービス提供が出来ている。その時の状態や変わった様子を記録に残していた。 ●必要に応じてはミーティングを実施し、他の職員等に周知出来ていた。 ●ご家族の状況に応じて通いの時間を早朝から夜間まで対応できている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●地域資源の種類や内容の把握が十分に出来ていない為、ご本人やご家族のニーズと地域資源の活用を結び付けが出来ていない。 ●ご本人が必要とする定時夜間訪問は職員配置的に緊急時以外難しいため、訪問時間の調整をして頂いた。 ●地域資源の学習会や研修会の開催がなく、地域資源の使い方や内容が分からない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●地域資源の理解を深める為、学習会を企画する。地域にある資源の発掘や提案できる資源の確認を行い、ご利用者へ繋げて行けるようにする。 ●研修情報をこまめに抑え、積極的な研修参加を促す。(前回の改善計画の継続) 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月13日(16:00~17:00)
令和5年9月21日(16:00~17:00)

6. 連携・協働

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	6人	1人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ●現場職員の運営推進会議への理解、地域との関係性について理解を深める為、対面で行える場合は、現場職員の参加努力と、書面開催時は引き続き資料を回覧し、他事業所や地域の方の意見の把握に努める。 ●地域の回覧板に施設の紹介や様子が分かる広報誌を掲載させてもらい、より身近な施設であることを知ってもらおう。(前回の改善計画の継続)
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ●コロナ禍の影響もあり書面での開催が中心だったため、対面での開催の機会が少なく、職員の参加の実現には至らなかった。 ●地域の回覧板に広報誌を入れてもらい、地域住民の皆さんにこの施設での様子を伝えることが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2人	1人	2人	6人	11人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0人	1人	2人	8人	11人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0人	1人	5人	5人	11人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0人	3人	5人	3人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●職場体験の受入れや施設内の見学希望の受入れが出来、ご利用者・職員共に良い刺激となった。 ●コロナ禍以前から地域の保育園と定期的に交流をしていた。コロナ禍で訪問できない時期には、入園や卒業、年末年始とうの節目にプレゼントを作成・交換をしていた。 ●コロナ禍で各種機関・団体の活動やイベントへの参加には至らなかったが、広報誌を回覧板で回してもらえ、地域の方に知ってもらえる機会が出来た。 ●運営推進会議の資料を回覧することで、他事業所や地域の方の意見を知ることが出来た。 ●地域の方や施設周辺の工事の業者さんへ積極的に挨拶をしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●コロナ禍の影響で運営推進会議の開催が少なく、現場職員の参加もできない状況だった。 ●各種会議はケアマネや管理者が主となり、職員の立場上の参加する機会がなかった。 ●もともとあった小学校や保育園と訪問を通じた交流があったが、コロナ禍で希薄になってしまった。 ●コロナ禍で地域住民との交流が減り、施設の認知度が低下した。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●順番に現場職員の運営推進会議の参加を促し、自治体、地域包括支援センターや他事業所、民生委員、自治会長などの意見や関係性にふれ、当事業所の在り方について認識を深める。 ●以前実施していた小学校や保育園との関わりを少しずつでも取り戻せるよう、こまめな訪問やプレゼント交換を進めていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月22日(16:00~17:00)
令和5年9月27日(16:00~17:00)

7. 運営

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	7人	1人	1人	11人

前回の改善計画

- 定期的な個別面談の実施と話しやすい環境作りの強化に努める。
- コロナ禍にて積極的な交流が難しい状況下である為、広報活動に力を入れ地域に必要とされる拠点であることを発信していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 年度初めに個別面談の実施している。また、話しやすい環境づくりが出来てきた。
- 年4回の広報紙を作成し、地域の方に認知してもらい得るよう努めてきた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2人	5人	3人	1人	11人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4人	6人	0人	1人	11人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1人	2人	5人	3人	11人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1人	1人	5人	4人	11人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 毎月のミーティングで業務改善や提案など意見をだし、話し合いが出来ていた。
- ご利用者・ご家族からの要望や意見・苦情は即時検討の場を設け対策の話し合いが出来ていた。また、対策の周知をおこない運営に反映させている。
- 運営推進会議(書面開催)であがった意見を反映するように努めることが出来た。
- コロナ禍で行動の制限があったが、近隣の保育園との交流を続けてきた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- コロナ禍の影響が強く、運営推進会議などで直接地域の方の意見や苦情を聞く場がなく、運営に反映することが難しい面や職員の参加が出来なかった。
- コロナ禍で交流を控えていた為、地域と協働した取組みを積極的に図れてなく、必要とされている拠点や役割などのように取組みがよいかわからなかった。
- 参考となる取組み事例がなく、具体的に事業所の在り方について職員として発言できなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 定期個別面談のほかにも適宜面談の実施や部署会議・ミーティングなどで、職員が意見を発信し易い環境作りに努める。また、職員から発信された意見が運営反映できるようにする。
- 職員が出来る限り運営推進会議に参加できる体制を作り、地域の方からの意見や考え方に触れることで、地域との協働した取組みや事業者の在り方を学ぶ。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月22日(16:00~17:00)
令和5年9月27日(16:00~17:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	5人	2人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ●オンライン研修要綱を現場職員に定期的に周知、積極的な研修参加を促していく。(前回改善策の継続) ●外部研修に参加した場合は、部署会議後に伝達講習を行う機会を設ける
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ●研修要綱を現場職員に周知・参加の促しを行っていたが、積極的な研修参加には至らなかった。 ●外部研修参加後、部署会議にて伝達講習を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2人	6人	2	1人	11人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1人	0人	4	6人	11人
③	地域連絡会に参加していますか	0人	0人	2	9	11人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0人	6人	3	1	11人

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●職場内の研修は月一回実施されている。参加できなかった場合は個別に資料を熟読し、理解するようにしている。 ●職場外の研修に参加した職員から、伝達講習を受けている。 ●不足している技術や受講してみたい研修を個別面談で管理者に伝える機会がある。 ●ヒヤリハットや事故があった場合は、即日に報告書を上げ再発防止の検討を行っている。一定期間後に防止策の評価を実施するなど、リスクマネジメントに取り組んでいる。 	

できていない点	200字以内で、できていないこと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●プライベートの問題やモチベーションの関係で、新たな資格取得、スキルアップ研修への参加が意欲的に取り組めていない。 ●人力的な問題もあり、外部研修に参加しにくい面がある。 ●地域連絡会がいつあるのか、どこであるのか情報が分からず、活動や事業に参加できていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●研修要綱を現場職員に発信し、積極的に外部研修に参加できるようにする。 ●外部研修に参加した職員から伝達講習を開催してもらう。 ●部署内でも研修を計画したり理学療法士・作業療法士や言語療法士から専門知識を学んだりして、日常のケアに活かす。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月25日(16:00~17:00)
令和5年9月28日(16:00~17:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	2人	1人	11人

前回の改善計画	
<ul style="list-style-type: none"> ●身体拘束・虐待防止委員会の開催時にスピーチロックに関する議題も設け、振り返りと今後について考える機会を設ける。 ●包括支援センターとの連携を図りオンライン開催を含め「成年後見制度」その他内容の学習会を検討する。(前回の改善計画の継続) 	
前回の改善計画に対する取組み結果	
<ul style="list-style-type: none"> ●定期の身体拘束・虐待防止委員会の開催時にスピーチロックを議題として検討会を実施できなかった。 ●地域包括支援センターとの連携を図りながら成年後見制度の学習会の開催を検討していたが、連携、開催に至らず。現在必要とされるご利用者もおらず、職員の成年後見制度の知識・理解度は低い。 	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	10人	1人	0人	0人	11人
②	虐待は行われていない	10人	1人	0人	0人	11人
③	プライバシーが守られている	9人	2人	0人	0人	11人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2人	0人	1人	8人	11人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7人	4人	0人	0人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●身体拘束や高齢者虐待防止は毎年研修を実施しており、定期的に身体拘束・高齢者虐待防止の委員会を設置、部署会議後に事業所内で身体拘束や虐待がないか検討会を実施している。 ●個人情報・プライバシー保護は毎年研修を実施しており、業務の中でも外部に漏らさないように取り扱いに注意・管理している。また、本人のプライバシー保護に気を配り業務にあたっている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●成年後見制度を必要とされるご利用者が現在在籍しておらず、成年後見制度の活用経験がない。 ●成年後見制度の学習会開催がなかったこともあり、その理解度は低い部分がある。 ●トイレ誘導など周囲のご利用者がいる前で声がけをしまったり、他のご利用者の話をしたり配慮に欠ける行為があった。 ●スピーチロックに関する学習会が実施できていなかったため、知識不足を感じた。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●成年後見制度の学習会の開催し、その知識と理解度を深める。 ●身体拘束・虐待防止委員会の開催時にスピーチロックの原因やご利用者への影響、言葉の例など具体的に考え防止策について職員で話し合う機会を設ける。事業所内でスピーチロック(身体拘束・虐待)がないか話し合う。 	